

---

---

(参考資料)残高証明書CSVの出力仕様  
株式等振替制度

2021年11月システム適用

第2.1版



株式会社証券保管振替機構

(参考資料)残高証明書C S Vの出力仕様 株式等振替制度 変更歴

項番	作成基準年月	変更番号	版	開示日	備 考
1	2013年12月	-	2014年 1月システム適用 第1.0版 (暫定版)	2013年12月 2日	
2	2013年12月	-	2014年 1月システム適用 第1.0版	2014年 1月 6日	
3	2014年 7月	1	2014年 9月システム適用 第1.1版	2014年 9月16日	
4	2020年11月	2	2020年11月システム適用 第2.0版	2020年11月24日	
5	2021年12月	3	2021年11月システム適用 第2.1版	2021年12月30日	
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

## (参考資料)残高証明書CSVの出力仕様 株式等振替制度 第1. 1版

項番	変更 区分	変更ページ	変 更 点	仕様変更概要書 案件番号	備 考
1	変更	表紙	2014年9月システム適用 第1. 1版に変更。	—	版数変更
2	削除	1	1. はじめに 「(注1) 非上場新株予約権については、当面の間、株式等振替システム及び株式等振替システムに係るドキュメント上は従前の呼称である「総額買取型新株予約権」を使用する。」を削除。	—	用語の明確化
3	削除	1	1. はじめに 「(注2) 非上場新株予約権付社債については、当面の間、株式等振替システム及び株式等振替システムに係るドキュメント上は従前の呼称である「総額買取型新株予約権付社債」を使用する。」を削除。	—	用語の明確化
4	追加	1	1. はじめに 「なお、本書において「新株予約権・新投資口予約権」は「上場新株予約権又は新投資口予約権」を指し、「新株予約権付社債」は「上場新株予約権付社債」を指す。」を追加。	—	用語の明確化
5	変更	全般	「新株予約権」を「新株予約権・新投資口予約権」に変更。	1401-003	仕様変更
6	変更	全般	「総額買取型新株予約権社債」を「非上場新株予約権付社債」に変更。	—	仕様変更
7	変更	全般	「総額買取型新株予約権」を「非上場新株予約権」に変更。	—	仕様変更
8	変更	全般	図n CSVファイルイメージ 画像を変更。	1401-003	仕様変更
9	変更	全般	表n 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係 「※」を「※2」に変更。	—	項番11に伴う変更

(参考資料)残高証明書C S Vの出力仕様 株式等振替制度 第1．1 版

項番	変更 区分	変更ページ	変 更 点	仕様変更概要書 案件番号	備 考
1 0	追加	全般	表 n 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係 ※1 として、「○はレコード出力有り、×はレコード出力無しを表す。」を追加。	—	記載の明確化
1 1	追加	別紙 1-1	「なお、本書では Excel2010 を使用して記載しており、他バージョンの Excel では表示内容や操作方法が異なる場合がある。」を追加。	—	記載の明確化
1 2	修正	別紙 1-1～1-8	文体を敬体から常体に修正。	—	誤記載
1 3	変更	別紙 1-1～1-8	画像を変更。	—	記載の明確化

(参考資料)残高証明書C S Vの出力仕様 株式等振替制度 第2. 0 版

項番	変更 区分	変更ページ	変 更 点	仕様変更概要書 案件番号	備 考
1	変更	全般	2 0 2 0 システム稼働に伴う改訂。	—	

(参考資料)残高証明書CSVの出力仕様 株式等振替制度 第2. 1版

項番	変更 区分	変更ページ	変 更 点	仕様変更概要書 案件番号	備 考
1	追加	2	(2) 商品区分コード の説明を追加。	—	
2	変更	3	(2) 商品区分コード の追加に伴い(2) ファイル構成を(3) ファイル構成に変更。	—	
3	変更	3	(2) 商品区分コードの説明を表1として追加したため、「a. 共通」以降の表番号を変更。	—	
4	変更	8、23、33、 43、53、62	表6、14、22の残高レコードと表30、36、42の明細レコードの項番5の区分口座名称の編集内容を区分口座指定なしでも設定するよう変更。  (保持している区分口座毎に残高がない場合は残高0、明細がない場合は明細数量0としてレコードを作成する)	—	
5	変更	6、21、31、 41、51、60	上記項番4の変更による図1、図2、図3、図4、図5、図6のCSVファイルイメージを変更。	—	

## (参考資料)残高証明書C S Vの出力仕様 株式等振替制度 目次

1. はじめに .....	1
2. 文字コード.....	1
3. データレコードについて.....	2
(1)出力形式.....	2
(2)商品区分コード.....	2
(3)ファイル構成.....	3
a. 共通.....	3
b. 機構加入者別口座残高表（株式等） .....	4
c. 機構加入者別口座残高表（株式等 特別株主管理簿） .....	19
d. 機構加入者別口座残高表（株式等 質権） .....	29
e. 機構加入者別口座処理明細表（株式等） .....	40
f. 機構加入者別口座処理明細表（株式等 特別株主管理簿） .....	50
g. 機構加入者別口座処理明細表（株式等 質権） .....	59

## 1. はじめに

株式等振替制度に関する振替口座簿記録事項証明書（以下「残高証明書」という。）のCSVファイルの仕様について記述したものである。

- ・ 機構加入者別口座残高表（株式等）
- ・ 機構加入者別口座残高表（株式等 特別株主管理簿）
- ・ 機構加入者別口座残高表（株式等 質権）
- ・ 機構加入者別口座処理明細表（株式等）
- ・ 機構加入者別口座処理明細表（株式等 特別株主管理簿）
- ・ 機構加入者別口座処理明細表（株式等 質権）

## 2. 文字コード

UTF-8とする。



### 3. データレコードについて

#### (1) 出力形式

- ・ 各項目はダブルクォーテーション「”」で囲み、各項目間はカンマ「,」で区切る。
- ・ 改行コードは「CR+LF」を用いる。

出力例)

"510", " D0", "1111111", "999999999", "ZZZZZ" 【改行(CR+LF)】

"510", " D1", "1111111", "999999999", "ZZZZZ" 【改行(CR+LF)】

【EOF】

#### (2) 商品区分コード

以下にCSVファイルに設定する商品区分コードの商品区分名称を示す。

表1 商品区分コードと商品区分名称

項番	商品区分コード	商品区分名称
1	' 10'	内国株式
2	' 12'	優先出資
3	' 13'	投資口
4	' 15'	投資信託受益権 ( E T F )
5	' 16'	受益証券発行信託受益権 ( J D R )
6	' 20'	上場新株予約権付社債
7	' 25'	非上場新株予約権付社債
8	' 40'	上場新株予約権
9	' 41'	上場新投資口予約権
10	' 45'	非上場新株予約権
11	' 50'	外国株式

### (3) ファイル構成

#### a. 共通

C S Vファイルは以下のレコードで構成する。データ種類毎に利用レコードは異なる。

表 2 機構加入者別口座残高表のレコードの種類

項番	レコード名	識別方法
1	指定日の先頭レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D0'
2	残高レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D1'、'D2'、'D3'
3	訂正履歴レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D5'
4	商品区分合計レコード（区分口座）	第二項目（レコード区分）の値が'S1'
5	商品区分合計レコード（利用目的）	第二項目（レコード区分）の値が'S2'
6	商品区分合計レコード（全区分口座）	第二項目（レコード区分）の値が'S3'

表 3 機構加入者別口座処理明細表のレコードの種類

項番	レコード名	識別方法
1	指定日の先頭レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D0'
2	処理明細レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D1'、'D2'、'D3'
3	訂正明細レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D4'
4	訂正履歴レコード	第二項目（レコード区分）の値が'D5'

b. 機構加入者別口座残高表（株式等）

以下に、CSVファイルの構成、項目説明等を記載する。

表4 ファイル構成

指定日 A											指定日 N		
1 指定日の先頭レコード	利用目的 A								利用目的 N		6 商品区分合計レコード 1 ～ N (※ 4) (※ 8)	※ 7 参照	
	区分口座 A						区分口座 N		5 商品区分合計レコード 1 ～ N (※ 3) (※ 8)	※ 6 参照			
	商品区分 A				商品区分 N		※ 5 参照						
	銘柄 a ※ 1		銘柄 b		4 商品区分合計レコード (※ 2) (区分口座)	銘柄 n		商品区分合計レコード (区分口座)					
	2 残高レコード	3 訂正履歴レコード 1 ～ N	残高レコード			訂正履歴レコード 1 ～ N							

※1 残高レコードのシーケンス

証明対象日（昇順）＞利用目的区分（昇順）＞区分口座（昇順）＞商品区分（昇順）＞銘柄コード（昇順）＞レコード区分（昇順）

※2 商品区分合計レコード（区分口座）は区分口座Aの商品区分Aの残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に出力する

※3 商品区分合計レコード（利用目的）は利用目的Aの残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に商品区分別に出力する

※4 商品区分合計レコード（全区分口座）は全ての利用目的の残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に商品区分別に出力する

※5 区分口座Aと同様

- ※6 利用目的Aと同様
- ※7 指定日Aと同様
- ※8 請求時に区分口座指定が行われた場合には出力しない



表5 指定日の先頭レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'510' をセットする。
2	レコード区分	2	'D0' をセットする。
3	制度種別	3	'株式等' をセットする。
4	請求日	8	「請求日」をセットする。
5	機構加入者正式名(直近)	100	直近の「機構加入者正式名」をセットする。
6	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。
7	機構加入者正式名	100	証明対象日の「機構加入者正式名」をセットする。※1
8	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。
9	機構加入者の住所	200	証明対象日の「機構加入者の住所」をセットする。※1
10	区分口座コード	2	・区分口座指定ありの場合、「区分口座コード」をセットする。 ・区分口座指定なしの場合、null をセットする。
11	外国人表示	186	以下のいずれかをセットする。 ・直接外国人の場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」 （該当ありとする法のみ設定。） ・間接外国人の場合、「外国人等（nnnnn、nnnnn、……）」 （nnnnn は銘柄コード。） ・直接外国人及び間接外国人に両方該当する場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法、nnnnn、nnnnn、……）」 （nnnnn は銘柄コード。直接外国人と間接外国人との設定を 1 行で設定する。） ・上記以外、null をセットする。

※1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表6 残高レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
1	請求区分	3	'510' をセットする。		
2	レコード区分	2	残高ありの場合、'D1' をセットする。	銘柄指定ありで残高なしの場合、'D2' をセットする。	銘柄指定なしで残高なしの場合、'D3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。		
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。		
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」をセットする。		
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。		null
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。		null
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。		null
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。		null
10	残高	14	「普通口」＋「手続中残高」＋「償還口残高」＋「譲渡担保残高」＋「凍結残高」＋「凍結残高(譲渡担保分)」＋「その他残高」をセットする。	'0' をセットする。	
11	内譲渡担保残高	14	「譲渡担保残高」をセットする。	'0' をセットする。	
12	内手続中・償還口残高	14	「手続中残高」＋「償還口残高」をセットする。	'0' をセットする。	
13	内凍結残高	14	「凍結残高」をセットする。	'0' をセットする。	
14	内凍結残高(譲渡担保分)	14	「凍結残高(譲渡担保分)」をセットする。	'0' をセットする。	
15	その他	14	「その他残高」をセットする。	'0' をセットする。	
16	残高の個数	14	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「残高の個数」をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「残高の個数」をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。	null

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
17	内譲渡担保残高の個数	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「譲渡担保残高の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場新株予約権付社債、</li> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、'0' をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	null
18	内手続中・償還口残高の個数	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「手続中・償還口残高の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、'0' をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	null
19	内凍結残高の個数	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「凍結残高の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、'0' をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	null
20	内凍結残高(譲渡担保分)の個数	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「凍結残高(譲渡担保分)の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、'0' をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	null
21	その他の個数	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「その他の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、'0' をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	null



項番	項目名	最大桁数	編集内容	
22	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。 ※1	null

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表7 訂正履歴レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'510' をセットする。
2	レコード区分	2	'D5' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	過誤訂正／効力発生日付記情報 区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、'1' をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、'0' をセットする。
11	訂正対象残高区分名称	7	「訂正対象残高区分名称」 をセットする。
12	訂正入力日／口座記録日	8	「訂正入力日」 又は「口座記録日」 をセットする。
13	効力発生日	8	「効力発生日」 をセットする。
14	過誤発生日	8	・ 「過誤発生日」 をセットする。 ・ 訂正履歴に「過誤発生日」 がない場合、null をセットする。
15	過誤訂正／効力発生日付記情報 (訂正数量)	14	「訂正数量」 をセットする。
16	過誤訂正／効力発生日付記情報 (訂正数量)(個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」 又は「非上場新株予約権付社債」 の場合、「訂正数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。

表 8 商品区分合計レコード (区分口座)

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'510' をセットする。
2	レコード区分	2	'SI' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	機構加入者口座の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内譲渡担保残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「譲渡担保残高」 合計をセットする。
14	内手続中・償還口残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「手続中残高」 + 「償還口残高」 合計をセットする。
15	内凍結残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「凍結残高」 合計をセットする。
16	内凍結残高(譲渡担保分)	15	機構加入者口座の商品区分毎の「凍結残高(譲渡担保分)」 合計をセットする。
17	その他	15	機構加入者口座の商品区分毎の「その他残高」 合計をセットする。
18	残高の個数	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
19	内譲渡担保残高の個数	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「譲渡担保残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。

項番	項目名	最大桁数	編集内容
20	内手続中・償還口残高の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「手続中・償還口残高の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
21	内凍結残高の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「凍結残高の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
22	内凍結残高(譲渡担保分)の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「凍結残高(譲渡担保分)の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
23	その他の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「その他の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>

表9 商品区分合計レコード (利用目的)

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'510' をセットする。
2	レコード区分	2	'S2' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	固定文言「全」＋「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	利用目的の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	利用目的の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内譲渡担保残高	15	利用目的の商品区分毎の「譲渡担保残高」 合計をセットする。
14	内手続中・償還口残高	15	利用目的の商品区分毎の「手続中残高」＋「償還口残高」 合計をセットする。
15	内凍結残高	15	利用目的の商品区分毎の「凍結残高」 合計をセットする。
16	内凍結残高(譲渡担保分)	15	利用目的の商品区分毎の「凍結残高(譲渡担保分)」 合計をセットする。
17	その他	15	利用目的の商品区分毎の「その他残高」 合計をセットする。
18	残高の個数	15	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「残高の個数」 合計をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。
19	内譲渡担保残高の個数	15	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「譲渡担保残高の個数」 合計をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。
20	内手続中・償還口残高の個数	15	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「手続中・償還口残高の個数」 合計をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。

項番	項目名	最大桁数	編集内容
21	内凍結残高の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「凍結残高の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
22	内凍結残高(譲渡担保分)の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「凍結残高(譲渡担保分)の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
23	その他の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「その他の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>

表 10 商品区分合計レコード（全区分口座）

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'510' をセットする。
2	レコード区分	2	'S3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	5	固定文言「全区分口座」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	証明対象日の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	証明対象日の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内譲渡担保残高	15	証明対象日の商品区分毎の「譲渡担保残高」 合計をセットする。
14	内手続中・償還口残高	15	証明対象日の商品区分毎の「手続中残高」＋「償還口残高」 合計をセットする。
15	内凍結残高	15	証明対象日の商品区分毎の「凍結残高」 合計をセットする。
16	内凍結残高(譲渡担保分)	15	証明対象日の商品区分毎の「凍結残高(譲渡担保分)」 合計をセットする。
17	その他	15	証明対象日の商品区分毎の「その他残高」 合計をセットする。
18	残高の個数	15	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「残高の個数」 合計をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。
19	内譲渡担保残高の個数	15	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「譲渡担保残高の個数」 合計をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。
20	内手続中・償還口残高の個数	15	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「手続中・償還口残高の個数」 合計をセットする。 ・上記以外は、null をセットする。

項番	項目名	最大桁数	編集内容
21	内凍結残高の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「凍結残高の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
22	内凍結残高(譲渡担保分)の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「凍結残高(譲渡担保分)の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>
23	その他の個数	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「その他の個数」合計をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>



表 11 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係

項番	レコード名	抽出対象の指定方法							
		残高あり				残高なし			
		銘柄指定あり		銘柄指定なし		銘柄指定あり		銘柄指定なし	
		区分口座指定あり	区分口座指定なし	区分口座指定あり	区分口座指定なし	区分口座指定あり	区分口座指定なし	区分口座指定あり	区分口座指定なし
1	指定日の先頭レコード	○	○	○	○	○	○	○	○
2	残高レコード	○	○	○	○	○※2	○※2	○※2	○※2
3	訂正履歴レコード	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
4	商品区分合計レコード (区分口座)	○	○	○	○	○	○	○	○
5	商品区分合計レコード (利用目的)	×	○	×	○	×	○	×	○
6	商品区分合計レコード (全区分口座)	×	○	×	○	×	○	×	○

※1 訂正履歴ありの場合、出力あり

※2 訂正履歴ありの場合、出力なし

c. 機構加入者別口座残高表（株式等 特別株主管理簿）

以下に、CSVファイルの構成、項目説明等を記載する。

表 12 ファイル構成

指定日 A													指定日 N	
1 指定日の先頭レコード	利用目的 A									利用目的 N			6 商品区分合計レコード 1 ～ N (※ 4) (※ 8) (全区分口座)	※ 7 参照
	区分口座 A						区分口座 N			5 商品区分合計レコード 1 ～ N (利用目的) (※ 3) (※ 8)	※ 6 参照			
	商品区分 A				商品区分 N		※ 5 参照							
	銘柄 a ※ 1		銘柄 b		4 商品区分合計レコード (区分口座) (※ 2)	銘柄 n		商品区分合計レコード (区分口座)						
	特別株主の加入者口座コード a		特別株主の加入者口座コード b			特別株主の加入者口座コード n								
	2 残高レコード		3 訂正履歴レコード 1 ～ N		残高レコード				訂正履歴レコード 1 ～ N					

※1 残高レコードのシーケンス

証明対象日（昇順）＞利用目的区分（昇順）＞区分口座（昇順）＞商品区分（昇順）＞銘柄コード（昇順）  
＞加入者口座コード（昇順）＞レコード区分（昇順）

※2 商品区分合計レコード（区分口座）は区分口座Aの商品区分Aの残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に出力する

※3 商品区分合計レコード（利用目的）は利用目的Aの残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に商品区分別に出力する

- ※4 商品区分合計レコード（全区分口座）は全ての利用目的の残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に商品区分別に出力する
- ※5 区分口座Aと同様
- ※6 利用目的Aと同様
- ※7 指定日Aと同様
- ※8 請求時に区分口座指定が行われた場合には出力しない

152017270XX20211028\_011.csv - メモ帳

ファイル(E) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6

```

520,"D0","株式等 特別株主管理簿","20211028","ほふり証券株式会社","20210705","ほふり証券株式会社","17270","東京都中
520,"D2","20210705","17270","00保有口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","","","0","0","
520,"S1","20210705","17270","00保有口","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S2","20210705","17270","全保有口","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"D2","20210705","17270","20信託口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","","","0","0","
520,"S1","20210705","17270","20信託口","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S2","20210705","17270","全信託口","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"D2","20210705","17270","40保有口 (担保分)","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","","","0","0","
520,"S1","20210705","17270","40保有口 (担保分)","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S2","20210705","17270","全保有口 (担保分)","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S3","20210705","17270","全区分口座","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"D0","株式等 特別株主管理簿","20211028","ほふり証券株式会社","20210706","ほふり証券株式会社","17270","東京都中
520,"D2","20210706","17270","00保有口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","","","0","0","
520,"S1","20210706","17270","00保有口","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S2","20210706","17270","全保有口","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"D1","20210706","17270","20信託口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","07130009999990000000","ほふり太郎
520,"D5","20210706","17270","20信託口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","07130009999990000000","ほふり太郎
520,"S1","20210706","17270","20信託口","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"S2","20210706","17270","全信託口","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"D2","20210706","17270","40保有口 (担保分)","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","","","0","0","
520,"S1","20210706","17270","40保有口 (担保分)","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S2","20210706","17270","全保有口 (担保分)","10","合計","","","内国株式","0","0","0"
520,"S3","20210706","17270","全区分口座","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"D0","株式等 特別株主管理簿","20211028","ほふり証券株式会社","20210707","ほふり証券株式会社","17270","東京都中
520,"D1","20210707","17270","00保有口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","07130009999990000000","ほふり太郎
520,"S1","20210707","17270","00保有口","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"S2","20210707","17270","全保有口","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"D1","20210707","17270","20信託口","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","07130009999990000000","ほふり太郎
520,"S1","20210707","17270","20信託口","10","合計","","","内国株式","1","2000","2000"
520,"S2","20210707","17270","全信託口","10","合計","","","内国株式","1","2000","2000"
520,"D1","20210707","17270","40保有口 (担保分)","10","内国株式 1","JP3123456789","12340","07130009999990000000","
520,"S1","20210707","17270","40保有口 (担保分)","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"S2","20210707","17270","全保有口 (担保分)","10","合計","","","内国株式","1","1000","1000"
520,"S3","20210707","17270","全区分口座","10","合計","","","内国株式","1","4000","4000"

```

行 1、列 1      100%      Windows (CRLF)      UTF-8

図2 CSVファイルイメージ (2021年7月5日～7月7日の期間を証明対象日に指定)

表 13 指定日の先頭レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'520' をセットする。
2	レコード区分	2	'D0' をセットする。
3	制度種別	11	'株式等 特別株主管理簿' をセットする。
4	請求日	8	「請求日」 をセットする。
5	機構加入者正式名(直近)	100	直近の「機構加入者正式名」 をセットする。
6	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
7	機構加入者正式名	100	証明対象日の「機構加入者正式名」 をセットする。※ 1
8	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
9	機構加入者の住所	200	証明対象日の「機構加入者の住所」 をセットする。※ 1
10	区分口座コード	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分口座指定ありの場合、「区分口座コード」 をセットする。</li> <li>・区分口座指定なしの場合、null をセットする。</li> </ul>
11	外国人表示	186	以下のいずれかをセットする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接外国人の場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」（該当ありとする法のみ設定。）</li> <li>・間接外国人の場合、「外国人等（nnnnn、nnnnn、・・・）」（nnnnn は銘柄コード。）</li> <li>・直接外国人及び間接外国人に両方該当する場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法、nnnnn、nnnnn、・・・）」（nnnnn は銘柄コード。直接外国人と間接外国人との設定を 1 行で設定する。）</li> <li>・上記以外、null をセットする。</li> </ul>

※ 1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表 14 残高レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
1	請求区分	3	'520' をセットする。		
2	レコード区分	2	残高ありの場合、'D1' をセットする。	銘柄指定ありで残高なしの場合、'D2' をセットする。	銘柄指定なしで残高なしの場合、'D3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。		
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。		
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」をセットする。		
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。		null
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。		null
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。		null
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。		null
10	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」をセットする。	null	
11	加入者(特別株主)の氏名	120	「加入者(特別株主)の氏名」をセットする。	null	
12	加入者(特別株主)の住所	150	「加入者(特別株主)の住所」をセットする。	null	
13	直接外国人表示	18	「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」をセットする。（該当ありとする法のみ設定。）	null	
14	残高	14	「譲渡担保残高」をセットする。	'0' をセットする。	
15	内譲渡担保残高	14	「譲渡担保残高」をセットする。	'0' をセットする。	
16	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。 ※1	null	

※1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表 15 訂正履歴レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'520' をセットする。
2	レコード区分	2	'D5' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」 をセットする。
11	加入者(特別株主)の氏名	120	「加入者(特別株主)の氏名」 をセットする。
12	加入者(特別株主)の住所	150	「加入者(特別株主)の住所」 をセットする。
13	過誤訂正／効力発生日付記情報区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、'1' をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、'0' をセットする。
14	訂正対象残高区分名称	7	「訂正対象残高区分名称」 をセットする。
15	訂正入力日／口座記録日	8	「訂正入力日」 又は「口座記録日」 をセットする。
16	効力発生日	8	「効力発生日」 をセットする。
17	過誤発生日	8	・ 「過誤発生日」 をセットする。 ・ 訂正履歴に「過誤発生日」 がない場合、null をセットする。
18	過誤訂正／効力発生日付記情報(訂正数量)	14	「訂正数量」 をセットする。

表 16 商品区分合計レコード（区分口座）

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'520' をセットする。
2	レコード区分	2	'S1' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	機構加入者口座の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内譲渡担保残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「譲渡担保残高」 合計をセットする。



表 17 商品区分合計レコード（利用目的）

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'520' をセットする。
2	レコード区分	2	'S2' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	固定文言「全」＋「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	利用目的の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	利用目的の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内譲渡担保残高	15	利用目的の商品区分毎の「譲渡担保残高」 合計をセットする。

表 18 商品区分合計レコード（全区分口座）

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'520' をセットする。
2	レコード区分	2	'S3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	5	固定文言「全区分口座」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	証明対象日の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	証明対象日の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内譲渡担保残高	15	証明対象日の商品区分毎の「譲渡担保残高」 合計をセットする。

表 19 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係

項番	レコード名	抽出対象の指定方法							
		残高あり				残高なし			
		銘柄指定あり		銘柄指定なし		銘柄指定あり		銘柄指定なし	
		区分 口座 指定 あり	区分 口座 指定 なし	区分 口座 指定 あり	区分 口座 指定 なし	区分 口座 指定 あり	区分 口座 指定 なし	区分 口座 指定 あり	区分 口座 指定 なし
1	指定日の先頭レコード	○	○	○	○	○	○	○	○
2	残高レコード	○	○	○	○	○※2	○※2	○※2	○※2
3	訂正履歴レコード	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
4	商品区分合計レコード (区分口座)	○	○	○	○	○	○	○	○
5	商品区分合計レコード (利用目的)	×	○	×	○	×	○	×	○
6	商品区分合計レコード (全区分口座)	×	○	×	○	×	○	×	○

※1 訂正履歴ありの場合、出力あり

※2 訂正履歴ありの場合、出力なし

d. 機構加入者別口座残高表（株式等 質権）

以下に、CSVファイルの構成、項目説明等を記載する。

表 20 ファイル構成

指定日 A												指定日 N	
1 指定日の先頭レコード	利用目的 A									利用目的 N		6 商品区分合計レコード 1 ～ N (全区分口座) (※ 4) (※ 8)	※ 7 参照
	区分口座 A						区分口座 N		5 商品区分合計レコード 1 ～ N (利用目的) (※ 3) (※ 8)	※ 6 参照			
	商品区分 A				商品区分 N		※ 5 参照						
	銘柄 a ※ 1		銘柄 b		銘柄 n								
	株主の 加入者口座コード a		株主の 加入者口座コード b		株主の 加入者口座コード n								
	2 残高レコード	3 訂正履歴レコード 1 ～ N	4 商品区分合計レコード (区分口座) (※ 2)	商品区分合計レコード (区分口座)	※ 5 参照	※ 6 参照		※ 7 参照					
	残高レコード	訂正履歴レコード 1 ～ N					銘柄 n		株主の 加入者口座コード n	商品区分合計レコード (区分口座)			

※ 1 残高レコードのシーケンス

証明対象日 (昇順) > 利用目的区分 (昇順) > 区分口座 (昇順) > 商品区分 (昇順) > 銘柄コード (昇順)  
> 加入者口座コード (昇順) > レコード区分 (昇順)

※ 2 商品区分合計レコード (区分口座) は区分口座 A の商品区分 A の残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に出力する

※ 3 商品区分合計レコード (利用目的) は利用目的 A の残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に商品区分別に出力する

※ 4 商品区分合計レコード (全区分口座) は全ての利用目的の残高レコード及び訂正履歴レコードを全て出力した後に商品区分別に出力する

※ 5 区分口座 A と同様

- ※6 利用目的Aと同様
- ※7 指定日Aと同様
- ※8 請求時に区分口座指定が行われた場合には出力しない

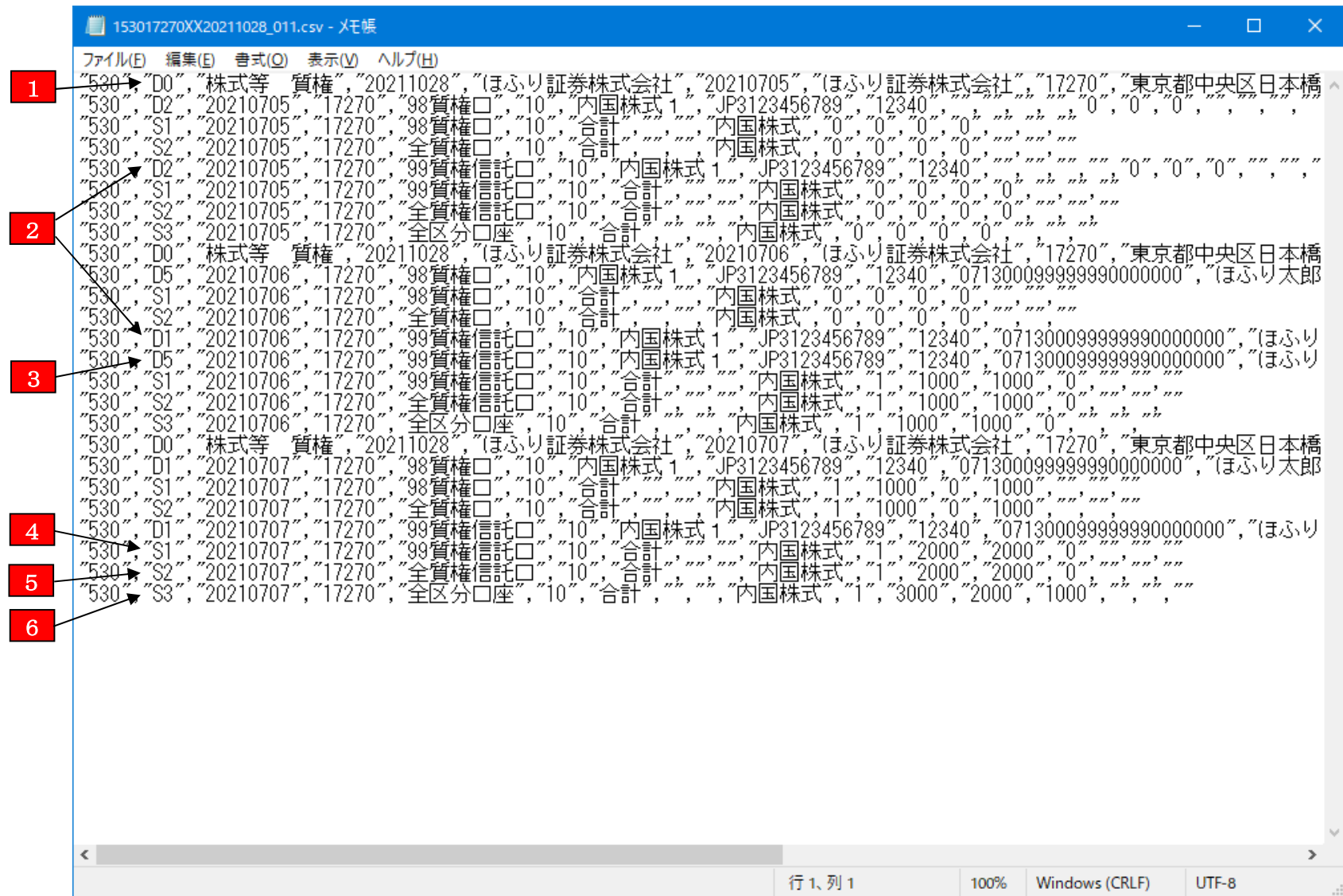


図3 CSVファイルイメージ（2021年7月5日～7月7日の期間を証明対象日に指定）

表 21 指定日の先頭レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'530' をセットする。
2	レコード区分	2	'D0' をセットする。
3	制度種別	6	'株式等 質権' をセットする。
4	請求日	8	「請求日」をセットする。
5	機構加入者正式名(直近)	100	直近の「機構加入者正式名」をセットする。
6	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。
7	機構加入者正式名	100	証明対象日の「機構加入者正式名」をセットする。※1
8	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。
9	機構加入者の住所	200	証明対象日の「機構加入者の住所」をセットする。※1
10	区分口座コード	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分口座指定ありの場合、「区分口座コード」をセットする。</li> <li>・区分口座指定なしの場合、null をセットする。</li> </ul>
11	外国人表示	186	以下のいずれかをセットする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接外国人の場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」（該当ありとする法のみ設定。）</li> <li>・間接外国人の場合、「外国人等（nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。）</li> <li>・直接外国人及び間接外国人に両方該当する場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法、nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。直接外国人と間接外国人との設定を 1 行で設定する。）</li> <li>・上記以外、null をセットする。</li> </ul>

※1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表 22 残高レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
1	請求区分	3	'530' をセットする。		
2	レコード区分	2	残高ありの場合、'D1' をセットする。	銘柄指定ありで残高なしの場合、'D2' をセットする。	銘柄指定なしで残高なしの場合、'D3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。		
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。		
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」をセットする。		
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。	null	
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。	null	
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。	null	
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。	null	
10	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」をセットする。	null	
11	加入者(株主)の氏名	120	「加入者(株主)の氏名」をセットする。	null	
12	加入者(株主)の住所	150	「加入者(株主)の住所」をセットする。	null	
13	直接外国人表示	18	「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」をセットする。（該当ありとする法のみ設定。）	null	
14	残高	14	「略式質権残高」 + 「登録質権残高」をセットする。	'0' をセットする。	
15	内略式質権残高	14	「略式質権残高」をセットする。	'0' をセットする。	
16	内登録質権残高	14	「登録質権残高」をセットする。	'0' をセットする。	
17	残高(個数)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「残高の個数」をセットする。</li> <li>上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0」をセットする。</li> <li>上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	null



項番	項目名	最大桁数	編集内容	
18	内略式質権残高 (個数)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「略式質権残高の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul> null
19	内登録質権残高 (個数)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「登録質権残高の個数」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0」をセットする。</li> <li>・上記以外は、null をセットする。</li> </ul> null
20	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。 ※1	null

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、null をセットする。

表 23 訂正履歴レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	’530’ をセットする。
2	レコード区分	2	’D5’ をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」 をセットする。
11	加入者(株主)の氏名	120	「加入者(株主)の氏名」 をセットする。
12	加入者(株主)の住所	150	「加入者(株主)の住所」 をセットする。
13	過誤訂正／効力発生日付記情報 区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、’1’ をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、’0’ をセットする。
14	訂正対象残高区分名称	7	「訂正対象残高区分名称」 をセットする。
15	訂正入力日／口座記録日	8	「訂正入力日」 又は「口座記録日」 をセットする。
16	効力発生日	8	「効力発生日」 をセットする
17	過誤発生日	8	・ 「過誤発生日」 をセットする。 ・ 訂正履歴に「過誤発生日」 がない場合、null をセットする。
18	過誤訂正／効力発生日付記情報 (訂正数量)	14	「訂正数量」 をセットする。
19	過誤訂正／効力発生日付記情報 (訂正数量)(個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」 又は「非上場新株予約権付社債」 の場合、「訂正数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。

表 24 商品区分合計レコード (区分口座)

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'530' をセットする。
2	レコード区分	2	'SI' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	機構加入者口座の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内略式質権残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「略式質権残高」 合計をセットする。
14	内登録質権残高	15	機構加入者口座の商品区分毎の「登録質権残高」 合計をセットする。
15	残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
16	内略式質権残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「略式質権残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
17	内登録質権残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、機構加入者口座の商品区分毎の「登録質権残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。

表 25 商品区分合計レコード (利用目的)

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'530' をセットする。
2	レコード区分	2	'S2' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	固定文言「全」＋「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	利用目的の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	利用目的の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内略式質権残高	15	利用目的の商品区分毎の「略式質権残高」 合計をセットする。
14	内登録質権残高	15	利用目的の商品区分毎の「登録質権残高」 合計をセットする。
15	残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
16	内略式質権残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「略式質権残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
17	内登録質権残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、利用目的の商品区分毎の「登録質権残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。

表 26 商品区分合計レコード（全区分口座）

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'530' をセットする。
2	レコード区分	2	'S3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	5	固定文言「全区分口座」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	2	固定文言「合計」 をセットする。
8	I S I Nコード	—	null
9	銘柄コード	—	null
10	商品区分名称	16	「商品区分名称」 をセットする。
11	銘柄数	5	証明対象日の商品区分毎の「銘柄数」 をセットする。
12	残高	15	証明対象日の商品区分毎の「残高」 合計をセットする。
13	内略式質権残高	15	証明対象日の商品区分毎の「略式質権残高」 合計をセットする。
14	内登録質権残高	15	証明対象日の商品区分毎の「登録質権残高」 合計をセットする。
15	残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
16	内略式質権残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「略式質権残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。
17	内登録質権残高(個数)	15	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、証明対象日の商品区分毎の「登録質権残高の個数」 合計をセットする。 ・ 上記以外は、null をセットする。

表 27 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係

項番	レコード名	抽出対象の指定方法							
		残高あり				残高なし			
		銘柄指定あり		銘柄指定なし		銘柄指定あり		銘柄指定なし	
		区分口座指定あり	区分口座指定なし	区分口座指定あり	区分口座指定なし	区分口座指定あり	区分口座指定なし	区分口座指定あり	区分口座指定なし
1	指定日の先頭レコード	○	○	○	○	○	○	○	○
2	残高レコード	○	○	○	○	○※2	○※2	○※2	○※2
3	訂正履歴レコード	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
4	商品区分合計レコード (区分口座)	○	○	○	○	○	○	○	○
5	商品区分合計レコード (利用目的)	×	○	×	○	×	○	×	○
6	商品区分合計レコード (全区分口座)	×	○	×	○	×	○	×	○

※1 訂正履歴ありの場合、出力あり

※2 訂正履歴ありの場合、出力なし

e. 機構加入者別口座処理明細表（株式等）

以下に、CSVファイルの構成、項目説明等を記載する。

表 28 ファイル構成

指定日 A											指定日 N
1 指定日の先頭レコード	区分口座 A						区分口座 N			※3 参照	
	商品区分 A				商品区分 B		商品区分 N				
	銘柄 a ※1, ※2		銘柄 b		銘柄 c		銘柄 n				
	2	3	4								
	処理明細レコード 1 ~ N	訂正明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N	訂正明細レコード 1 ~ N		訂正履歴レコード 1 ~ N

※1 明細レコードのシーケンス

証明対象日（昇順）＞区分口座（昇順）＞商品区分（昇順）＞銘柄コード（昇順）＞レコード区分（昇順）＞処理時刻（昇順）

※2 1銘柄に対して、処理明細レコードN件、訂正明細レコードN件、訂正履歴レコードN件が存在する。

訂正明細レコード、訂正履歴レコードはそれぞれ単独で存在することもある。

※3 指定日 Aと同様

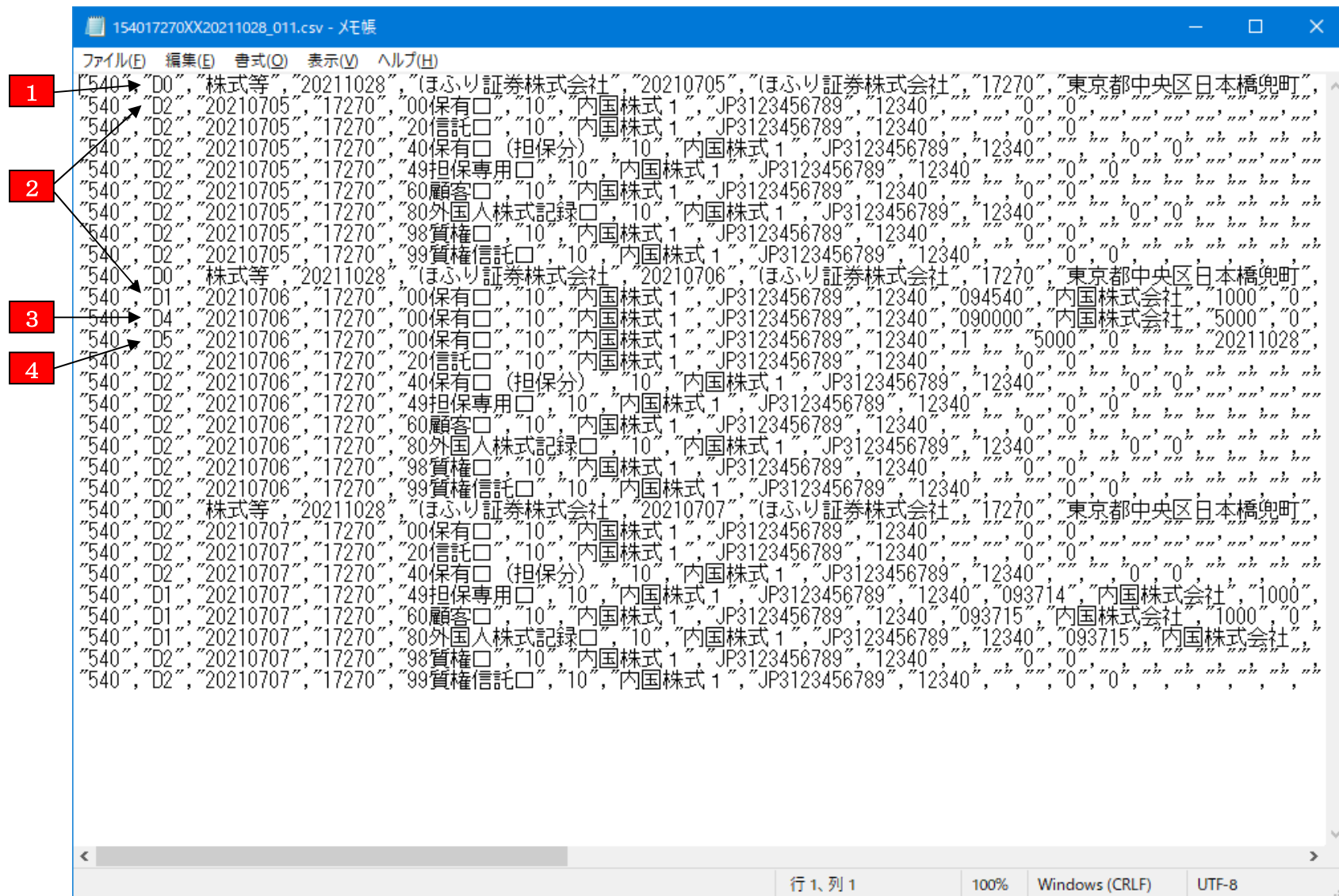


図4 CSVファイルイメージ(2021年7月5日～7月7日の期間を証明対象日に指定)



表 29 指定日の先頭レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'540' をセットする。
2	レコード区分	2	'D0' をセットする。
3	制度種別	3	'株式等' をセットする。
4	請求日	8	「請求日」をセットする。
5	機構加入者正式名(直近)	100	直近の「機構加入者正式名」をセットする。
6	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。
7	機構加入者正式名	100	証明対象日の「機構加入者正式名」をセットする。※1
8	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。
9	機構加入者の住所	200	証明対象日の「機構加入者の本店所在地」をセットする。※1
10	区分口座コード	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分口座指定ありの場合、「区分口座コード」をセットする。</li> <li>・区分口座指定なしの場合、null をセットする。</li> </ul>
11	外国人表示	186	以下のいずれかをセットする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接外国人の場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」（該当ありとする法のみ設定。）</li> <li>・間接外国人の場合、「外国人等（nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。）</li> <li>・直接外国人及び間接外国人に両方該当する場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法、nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。直接外国人と間接外国人との設定を 1 行で設定する。）</li> <li>・上記以外、null をセットする。</li> </ul>

※1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表 30 処理明細レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
1	請求区分	3	'540' をセットする。		
2	レコード区分	2	明細ありの場合、'D1' をセットする。	銘柄指定ありで明細なしの場合、'D2' をセットする。	銘柄指定なしで明細なしの場合、'D3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。		
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。		
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」をセットする。		
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。		null
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。		null
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。		null
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。		null
10	処理時刻	6	「処理時刻」をセットする。	null	
11	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。 ※1	null	
12	増加数量	14	・「増加数量」をセットする。	'0' をセットする。	
13	減少数量	14	・「減少数量」をセットする。	'0' をセットする。	
14	増加数量 (個数)	14	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「増加数量(個数)」をセットする。 ・上記以外の場合、null をセットする。	・商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0' をセットする。 ・上記以外の場合、null をセットする。	null

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
15	減少数量 (個数)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「減少数量(個数)」をセットする。</li> <li>上記以外の場合、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0」をセットする。</li> <li>上記以外の場合、null をセットする。</li> </ul>	null
16	処理内容	15	「処理内容」をセットする。	null	
17	処理区分/処理識別コード	4	「処理区分コード」＋「処理識別コード」をセットする。	null	
18	リファレンス番号	16	「株式等リファレンス番号」または「センタリファレンス番号」をセットする。	null	
19	相手方機構加入者	38	「相手方機構加入者略称」＋「利用目的区分名称」をセットする。	null	
20	相手方機構加入者コード	7	「相手方機構加入者コード」をセットする。	null	
21	株主名簿管理人略称	8	「株主名簿管理人略称」をセットする。	null	
22	株主名簿管理人コード	5	「株主名簿管理人コード」をセットする。	null	
23	発行・支払代理人略称	8	「発行・支払代理人略称」をセットする。	null	
24	発行・支払代理人コード	5	「発行・支払代理人コード」をセットする。	null	
25	受託会社略称	8	「受託会社略称」をセットする。	null	
26	ETFJDR 発行者コード(受託会社)	5	「ETFJDR 発行者コード(受託会社)」をセットする。	null	
27	委託会社略称	8	「委託会社略称」をセットする。	null	

項番	項目名	最大桁数	編集内容	
28	ETFJDR 発行者コード(委託会社)	5	「ETFJDR 発行者コード(委託会社)」をセットする。	null
29	メッセージ1	35	「メッセージ1」をセットする。	null
30	メッセージ2	35	「メッセージ2」をセットする。	null
31	社内処理用項目	35	「社内処理用項目」をセットする。	null
32	実相手方機構加入者略称	8	「実相手方機構加入者略称」をセットする。	null
33	実相手方機構加入者コード	7	「実相手方機構加入者コード」をセットする。	null
34	渡方加入者口座コード	21	「渡方加入者口座コード」をセットする。	null
35	渡方登録質区分	1	「渡方登録質区分」をセットする。	null
36	受方加入者口座コード	21	「受方加入者口座コード」をセットする。	null
37	受方登録質区分	1	「受方登録質区分」をセットする。	null
38	加入者口座コード(株主等)	21	「加入者口座コード(株主等)」をセットする。	null
39	効力発生日	8	「効力発生日」をセットする。	null
40	過誤発生日	8	「過誤発生日」をセットする。	null
41	処理内容 (過誤用)	4	「処理区分コード(過誤用)」+「処理識別コード(過誤用)」をセットする。	null

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表 31 訂正明細レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'540' をセットする。
2	レコード区分	2	'D4' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	処理時刻	6	「処理時刻」 をセットする。
11	発行体名称	100	「発行体名称」 をセットする。※ 1
12	増加数量	14	「増加数量」 をセットする。
13	減少数量	14	「減少数量」 をセットする。
14	増加数量 (個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「増加数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
15	減少数量 (個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「減少数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
16	過誤訂正/効力発生日付記情報区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、'1' をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、'0' をセットする。
17	処理内容	15	「処理内容」 をセットする。
18	処理区分/処理識別コード	4	「処理区分コード」 + 「処理識別コード」 をセットする。
19	リファレンス番号	16	「株式等リファレンス番号」または「センタリファレンス番号」 をセットする。
20	相手方機構加入者	38	「相手方機構加入者略称」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
21	相手方機構加入者コード	7	「相手方機構加入者コード」 をセットする。

項番	項目名	最大桁数	編集内容
22	株主名簿管理人略称	8	「株主名簿管理人略称」をセットする。
23	株主名簿管理人コード	5	「株主名簿管理人コード」をセットする。
24	発行・支払代理人略称	8	「発行・支払代理人略称」をセットする。
25	発行・支払代理人コード	5	「発行・支払代理人コード」をセットする。
26	受託会社略称	8	「受託会社略称」をセットする。
27	ETFJDR 発行者コード(受託会社)	5	「ETFJDR 発行者コード(受託会社)」をセットする。
28	委託会社略称	8	「委託会社略称」をセットする。
29	ETFJDR 発行者コード(委託会社)	5	「ETFJDR 発行者コード(委託会社)」をセットする。
30	メッセージ1	35	「メッセージ1」をセットする。
31	メッセージ2	35	「メッセージ2」をセットする。
32	社内処理用項目	35	「社内処理用項目」をセットする
33	実相手方機構加入者略称	8	「実相手方機構加入者略称」をセットする。
34	実相手方機構加入者コード	7	「実相手方機構加入者コード」をセットする。
35	渡方加入者口座コード	21	「渡方加入者口座コード」をセットする。
36	渡方登録質区分	1	「渡方登録質区分」をセットする。
37	受方加入者口座コード	21	「受方加入者口座コード」をセットする。
38	受方登録質区分	1	「受方登録質区分」をセットする。
39	加入者口座コード(株主等)	21	「加入者口座コード(株主等)」をセットする。
40	効力発生日	8	「効力発生日」をセットする。
41	過誤発生日	8	「過誤発生日」をセットする。
42	処理内容 (過誤用)	4	「処理区分コード(過誤用)」 + 「処理識別コード(過誤用)」をセットする。

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表 32 訂正履歴レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'540' をセットする。
2	レコード区分	2	'D5' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	過誤訂正/効力発生日付記情報区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、'1' をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、'0' をセットする。
11	訂正対象残高区分名称	7	「訂正対象残高区分名称」 をセットする。
12	増加数量 (訂正数量)	14	「増加数量」 をセットする。
13	減少数量 (訂正数量)	14	「減少数量」 をセットする。
14	増加数量 (訂正数量) (個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「増加数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
15	減少数量 (訂正数量) (個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「減少数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
16	訂正入力日/口座記録日(訂正履歴用)	8	「訂正入力日」 又は「口座記録日」 をセットする。
17	効力発生日(訂正履歴用)	8	「効力発生日」 をセットする。
18	過誤発生日(訂正履歴用)	8	「過誤発生日」 をセットする。

表 33 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係

項番	レコード名	処 理 明 細 あり	訂 正 記 録 あり	訂 正 記 録 なし	訂 正 記 録 あり	訂 正 記 録 なし
1	指定日の先頭レコード	○	○	○	○	○
2	処理明細レコード	○	○	×	○	○
3	訂正明細レコード	※1	×	※1	×	×
4	訂正履歴レコード	○	×	○	×	×

※1 訂正明細レコードは以下の条件で出力される。

- ・過誤訂正区分が'1'のとき、過誤発生日と同一の証明対象日のレコードにのみ出力される。
- ・過誤訂正区分が'0'のとき、効力発生日と同一の証明対象日のレコードにのみ出力される。



f. 機構加入者別口座処理明細表（株式等 特別株主管理簿）

以下に、CSVファイルの構成、項目説明等を記載する。

表 34 ファイル構成

指定日 A										指定日 N	
1	区分口座 A							区分口座 N		※ 3 参照	※ 4 参照
	商品区分 A					商品区分 N		※ 3 参照			
	銘柄 a ※ 1, ※ 2		銘柄 b			銘柄 n					
	特別株主の 加入者口座コード a		特別株主の 加入者口座 コード b	特別株主の 加入者口座コ ード c	特別株主の 加入者口座コー ド n						
	2	3	4								
	処理明細レコード 1 ~ N	訂正明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N				

※ 1 明細レコードのシーケンス

証明対象日（昇順）＞区分口座（昇順）＞商品区分（昇順）＞銘柄コード（昇順）＞加入者口座コード（昇順）  
＞レコード区分（昇順）＞処理時刻（昇順）

※ 2 1 銘柄に対して、処理明細レコードN件、訂正明細レコードN件、訂正履歴レコードN件が存在する。  
訂正明細レコード、訂正履歴レコードはそれぞれ単独で存在することもある。

※ 3 区分口座 A と同様

※ 4 指定日 A と同様



表 35 指定日の先頭レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'550' をセットする。
2	レコード区分	2	'D0' をセットする。
3	制度種別	11	'株式等 特別株主管理簿' をセットする。
4	請求日	8	「請求日」をセットする。
5	機構加入者正式名(直近)	100	直近の「機構加入者正式名」をセットする。
6	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。
7	機構加入者正式名	100	証明対象日の「機構加入者正式名」をセットする。※1
8	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。
9	機構加入者の住所	200	証明対象日の「機構加入者の住所」をセットする。※1
10	区分口座コード	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分口座指定ありの場合、「区分口座コード」をセットする。</li> <li>・区分口座指定なしの場合、null をセットする。</li> </ul>
11	外国人表示	186	以下のいずれかをセットする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接外国人の場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」（該当ありとする法のみ設定。）</li> <li>・間接外国人の場合、「外国人等（nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。）</li> <li>・直接外国人及び間接外国人に両方該当する場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法、nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。直接外国人と間接外国人との設定を 1 行で設定する。）</li> <li>・上記以外、null をセットする。</li> </ul>

※1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表 36 処理明細レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
1	請求区分	3	'550' をセットする。		
2	レコード区分	2	明細ありの場合、'D1' をセットする。	銘柄指定ありで明細なしの場合、'D2' をセットする。	銘柄指定なしで明細なしの場合、'D3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。		
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。		
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」をセットする。		
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。		null
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。		null
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。		null
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。		null
10	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」をセットする。	null	
11	加入者(特別株主)の氏名	120	「加入者(特別株主)の氏名」をセットする。	null	
12	加入者(特別株主)の住所	150	「加入者(特別株主)の住所」をセットする。	null	
13	直接外国人表示	18	「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」をセットする。（該当ありとする法のみ設定。）	null	
14	処理時刻	6	「処理時刻」をセットする。	null	
15	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。 ※1	null	
16	増加数量	14	「増加数量」をセットする。	'0' をセットする。	
17	減少数量	14	「減少数量」をセットする。	'0' をセットする。	
18	処理内容	15	「処理内容」をセットする。	null	
19	処理区分/処理識別コード	4	「処理区分コード」＋「処理識別コード」をセットする。	null	

項番	項目名	最大桁数	編集内容	
20	リファレンス番号	16	「株式等リファレンス番号」をセットする。	null
21	相手方機構加入者	38	「相手方機構加入者略称」＋「利用目的区分名称」をセットする。	null
22	相手方機構加入者コード	7	「相手方機構加入者コード」をセットする。	null
23	メッセージ1	35	「メッセージ1」をセットする。	null
24	メッセージ2	35	「メッセージ2」をセットする。	null
25	社内処理用項目	35	「社内処理用項目」をセットする。	null
26	渡方加入者口座コード	21	「渡方加入者口座コード」をセットする。	null
27	受方加入者口座コード	21	「受方加入者口座コード」をセットする。	null
28	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」をセットする。	null
29	効力発生日	8	「効力発生日」をセットする。	null
30	過誤発生日	8	「過誤発生日」をセットする。	null
31	処理内容(過誤用)	4	「処理区分コード(過誤用)」＋「処理識別コード(過誤用)」をセットする。	null

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表 37 訂正明細レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	’550’をセットする。
2	レコード区分	2	’D4’をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。
10	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」をセットする。
11	加入者(特別株主)の氏名	120	「加入者(特別株主)の氏名」をセットする。
12	加入者(特別株主)の住所	150	「加入者(特別株主)の住所」をセットする。
13	直接外国人表示	18	「外国人等（放送法、NTT法、航空法）」をセットする。（該当ありとする法のみ設定。）
14	処理時刻	6	「処理時刻」をセットする。
15	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。※1
16	増加数量	14	「増加数量」をセットする。
17	減少数量	14	「減少数量」をセットする。
18	過誤訂正/効力発生日付記情報区分	1	・過誤訂正請求による訂正の場合、’1’をセットする。 ・過誤訂正請求以外の場合、’0’をセットする。
19	処理内容	15	「処理内容」をセットする。
20	処理区分/処理識別コード	4	「処理区分コード」＋「処理識別コード」をセットする。
21	リファレンス番号	16	「株式等リファレンス番号」をセットする。
22	相手方機構加入者	38	「相手方機構加入者略称」＋「利用目的区分名称」をセットする。
23	相手方機構加入者コード	7	「相手方機構加入者コード」をセットする。
24	メッセージ1	35	「メッセージ1」をセットする。
25	メッセージ2	35	「メッセージ2」をセットする。

項番	項目名	最大桁数	編集内容
26	社内処理用項目	35	「社内処理用項目」をセットする
27	渡方加入者口座コード	21	「渡方加入者口座コード」をセットする。
28	受方加入者口座コード	21	「受方加入者口座コード」をセットする。
29	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」をセットする。
30	効力発生日	8	「効力発生日」をセットする。
31	過誤発生日	8	「過誤発生日」をセットする。
32	処理内容 (過誤用)	4	「処理区分コード(過誤用)」 + 「処理識別コード(過誤用)」をセットする。

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表 38 訂正履歴レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	’550’ をセットする。
2	レコード区分	2	’D5’ をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	特別株主の加入者口座コード	21	「特別株主の加入者口座コード」 をセットする。
11	加入者(特別株主)の氏名	120	「加入者(特別株主)の氏名」 をセットする。
12	加入者(特別株主)の住所	150	「加入者(特別株主)の住所」 をセットする。
13	過誤訂正/効力発生日付記情報区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、’1’ をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、’0’ をセットする。
14	訂正対象残高区分名称	7	「訂正対象残高区分名称」 をセットする。
15	増加数量 (訂正数量)	14	「増加数量」 をセットする。
16	減少数量 (訂正数量)	14	「減少数量」 をセットする。
17	訂正入力日/口座記録日(訂正履歴用)	8	「訂正入力日」 又は「口座記録日」 をセットする。
18	効力発生日(訂正履歴用)	8	「効力発生日」 をセットする。
19	過誤発生日(訂正履歴用)	8	「過誤発生日」 をセットする。



表 39 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係

項番	レコード名	処 理 明 細 あり	訂 正 記 録 あり	訂 正 記 録 なし	訂 正 記 録 あり	訂 正 記 録 なし
1	指定日の先頭レコード	○	○	○	○	○
2	処理明細レコード	○	○	×	○	○
3	訂正明細レコード	※1	×	※1	×	×
4	訂正履歴レコード	○	×	○	×	×

※1 訂正明細レコードは以下の条件で出力される。

- ・過誤訂正区分が'1'のとき、過誤発生日と同一の証明対象日のレコードにのみ出力される。
- ・過誤訂正区分が'0'のとき、効力発生日と同一の証明対象日のレコードにのみ出力される。

g. 機構加入者別口座処理明細表（株式等 質権）

以下に、CSVファイルの構成、項目説明等を記載する。

表 40 ファイル構成

指定日 A							指定日 N	
1	区分口座 A						区分口座 N	
	商品区分 A				商品区分 N		※ 3 参照	
	銘柄 a ※ 1, ※ 2		銘柄 b		銘柄 n			
	株主の 加入者口座コード a		株主の 加入者口座 コード b	株主の 加入者口座コー ド c	株主の 加入者口座コー ド n			
	2	3	4					
	処理明細レコード 1 ~ N	訂正明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N	訂正履歴レコード 1 ~ N	処理明細レコード 1 ~ N	※ 4 参照

※ 1 明細レコードのシーケンス

証明対象日（昇順）＞区分口座（昇順）＞商品区分（昇順）＞銘柄コード（昇順）＞加入者口座コード（昇順）＞  
レコード区分（昇順）＞処理時刻（昇順）

※ 2 1 銘柄に対して、処理明細レコードN件、訂正明細レコードN件、訂正履歴レコードN件が存在する。  
訂正明細レコード、訂正履歴レコードはそれぞれ単独で存在することもある。

※ 3 区分口座 A と同様

※ 4 指定日 A と同様

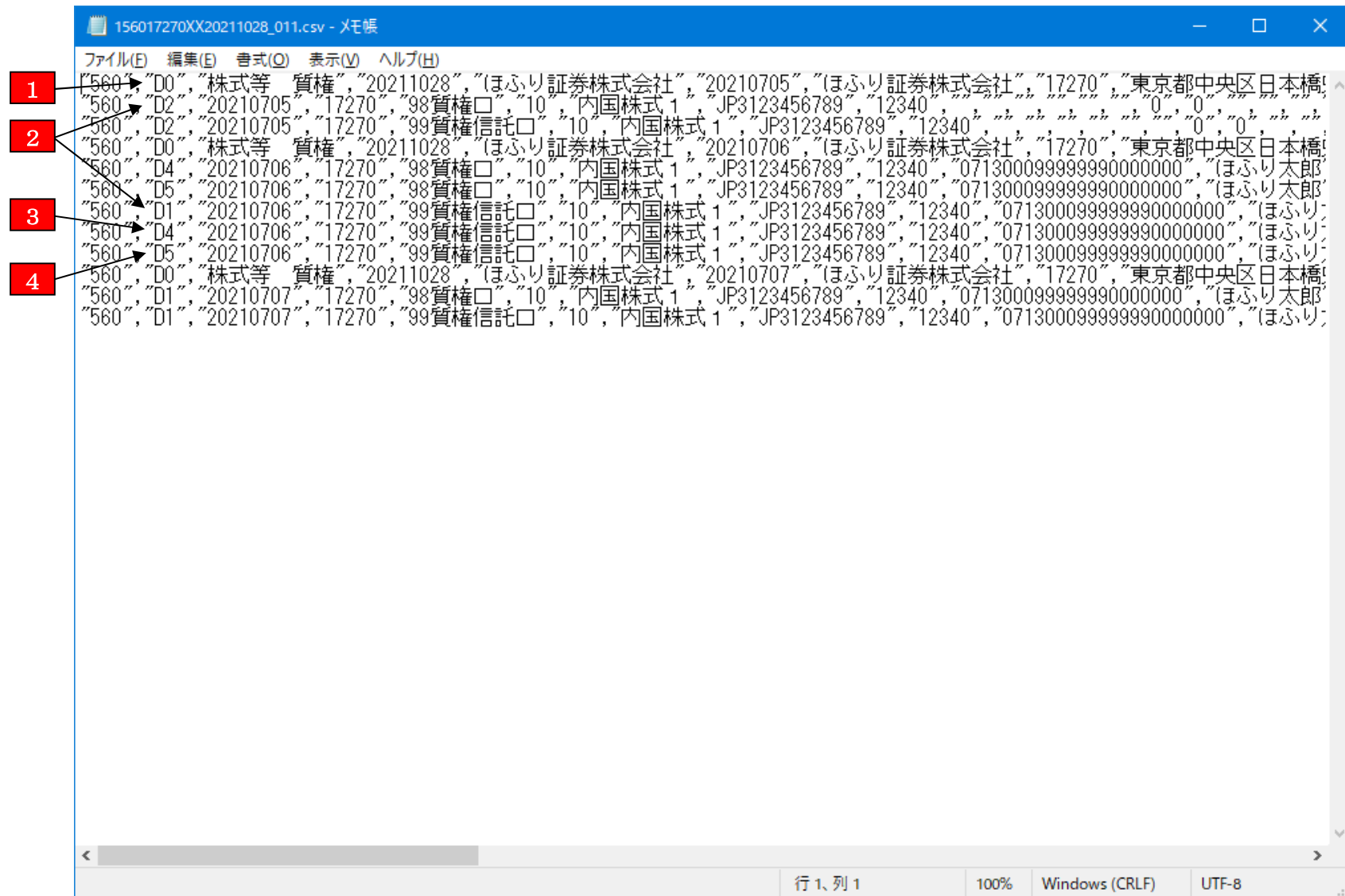


図6 CSVファイルイメージ(2021年7月5日～7月7日の期間を証明対象日に指定)

表 41 指定日の先頭レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'560' をセットする。
2	レコード区分	2	'D0' をセットする。
3	制度種別	6	'株式等 質権' をセットする。
4	請求日	8	「請求日」をセットする。
5	機構加入者正式名(直近)	100	直近の「機構加入者正式名」をセットする。
6	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。
7	機構加入者正式名	100	証明対象日の「機構加入者正式名」をセットする。※1
8	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。
9	機構加入者の住所	200	証明対象日の「機構加入者の住所」をセットする。※1
10	区分口座コード	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区分口座指定ありの場合、「区分口座コード」をセットする。</li> <li>・区分口座指定なしの場合、null をセットする。</li> </ul>
11	外国人表示	186	以下のいずれかをセットする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接外国人の場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」（該当ありとする法のみ設定。）</li> <li>・間接外国人の場合、「外国人等（nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。）</li> <li>・直接外国人及び間接外国人に両方該当する場合、「外国人等（放送法、NTT 法、航空法、nnnnn、nnnnn、……）」（nnnnn は銘柄コード。直接外国人と間接外国人との設定を 1 行で設定する。）</li> <li>・上記以外、null をセットする。</li> </ul>

※1 証明対象日が 2020 年 11 月 23 日以前の場合、null をセットする。

表 42 処理明細レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
1	請求区分	3	'560' をセットする。		
2	レコード区分	2	明細ありの場合、'D1' をセットする。	銘柄指定ありで明細なしの場合、'D2' をセットする。	銘柄指定なしで明細なしの場合、'D3' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」をセットする。		
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」をセットする。		
5	区分口座名称	32	「区分口座」＋「利用目的区分名称」をセットする。		
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」をセットする。		null
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」をセットする。		null
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」をセットする。		null
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」をセットする。		null
10	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」をセットする。	null	
11	加入者(株主)の氏名	120	「加入者(株主)の氏名」をセットする。	null	
12	加入者(株主)の住所	150	「加入者(株主)の住所」をセットする。	null	
13	直接外国人表示	18	「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」をセットする。（該当ありとする法のみ設定。）	null	
14	処理時刻	6	「処理時刻」をセットする。	null	
15	発行体名称	100	「発行体名称」をセットする。 ※1	null	
16	増加数量	14	「増加数量」をセットする。	'0' をセットする。	
17	減少数量	14	「減少数量」をセットする。	'0' をセットする。	

項番	項目名	最大桁数	編集内容		
18	増加数量 (個数)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「増加数量(個数)」をセットする。</li> <li>上記以外の場合、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0」をセットする。</li> <li>上記以外の場合、null をセットする。</li> </ul>	null
19	減少数量 (個数)	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「減少数量(個数)」をセットする。</li> <li>上記以外の場合、null をセットする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「0」をセットする。</li> <li>上記以外の場合、null をセットする。</li> </ul>	null
20	処理内容	15	「処理内容」をセットする。	null	
21	処理区分/処理識別コード	4	「処理区分コード」＋「処理識別コード」をセットする。	null	
22	リファレンス番号	16	「株式等リファレンス番号」をセットする。	null	
23	相手方機構加入者	38	「相手方機構加入者略称」＋「利用目的区分名称」を設定する。	null	
24	相手方機構加入者コード	7	「相手方機構加入者コード」をセットする。	null	
25	メッセージ1	35	「メッセージ1」をセットする。	null	
26	メッセージ2	35	「メッセージ2」をセットする。	null	
27	社内処理用項目	35	「社内処理用項目」をセットする。	null	
28	渡方加入者口座コード	21	「渡方加入者口座コード」をセットする。	null	
29	渡方登録質区分	1	「渡方登録質区分」をセットする。	null	

項番	項目名	最大桁数	編集内容	
30	受方加入者口座コード	21	「受方加入者口座コード」をセットする。	null
31	受方登録質区分	1	「受方登録質区分」をセットする。	null
32	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」をセットする。	null
33	効力発生日	8	「効力発生日」をセットする。	null
34	過誤発生日	8	「過誤発生日」をセットする。	null
35	処理内容 (過誤用)	4	「処理区分コード(過誤用)」+「処理識別コード(過誤用)」をセットする。	null

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表 43 訂正明細レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'560' をセットする。
2	レコード区分	2	'D4' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」 をセットする。
11	加入者(株主)の氏名	120	「加入者(株主)の氏名」 をセットする。
12	加入者(株主)の住所	150	「加入者(株主)の住所」 をセットする。
13	直接外国人表示	18	「外国人等（放送法、NTT 法、航空法）」 をセットする。（該当ありとする法のみ設定。）
14	処理時刻	6	「処理時刻」 をセットする。
15	発行体名称	100	「発行体名称」 をセットする。※ 1
16	増加数量	14	「増加数量」 をセットする。
17	減少数量	14	「減少数量」 をセットする。
18	増加数量 (個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「増加数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
19	減少数量 (個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「減少数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
20	過誤訂正/効力発生日付記情報区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、'1' をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、'0' をセットする。
21	処理内容	15	「処理内容」 をセットする。
22	処理区分/処理識別コード	4	「処理区分コード」 + 「処理識別コード」 をセットする。
23	リファレンス番号	16	「株式等リファレンス番号」 をセットする。



項番	項目名	最大桁数	編集内容
24	相手方機構加入者	38	「相手方機構加入者略称」＋「利用目的区分名称」を設定する。
25	相手方機構加入者コード	7	「相手方機構加入者コード」をセットする。
26	メッセージ1	35	「メッセージ1」をセットする。
27	メッセージ2	35	「メッセージ2」をセットする。
28	社内処理用項目	35	「社内処理用項目」をセットする
29	渡方加入者口座コード	21	「渡方加入者口座コード」をセットする。
30	渡方登録質区分	1	「渡方登録質区分」をセットする。
31	受方加入者口座コード	21	「受方加入者口座コード」をセットする。
32	受方登録質区分	1	「受方登録質区分」をセットする。
33	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」をセットする。
34	効力発生日	8	「効力発生日」をセットする。
35	過誤発生日	8	「過誤発生日」をセットする。
36	処理内容 (過誤用)	4	「処理区分(過誤用)コード」＋「処理識別コード(過誤用)」をセットする。

※1 証明対象日が2020年11月23日以前の場合、nullをセットする。

表 44 訂正履歴レコード

項番	項目名	最大桁数	編集内容
1	請求区分	3	'560' をセットする。
2	レコード区分	2	'D5' をセットする。
3	証明対象日	8	「証明対象日」 をセットする。
4	口座管理機関コード	5	「口座管理機関コード」 をセットする。
5	区分口座名称	32	「区分口座」 + 「利用目的区分名称」 をセットする。
6	商品区分コード	2	「商品区分コード」 をセットする。
7	銘柄名称	200	「銘柄名称」 をセットする。
8	I S I Nコード	12	「I S I Nコード」 をセットする。
9	銘柄コード	9	「銘柄コード」 をセットする。
10	株主の加入者口座コード	21	「株主の加入者口座コード」 をセットする。
11	加入者(株主)の氏名	120	「加入者(株主)の氏名」 をセットする。
12	加入者(株主)の住所	150	「加入者(株主)の住所」 をセットする。
13	過誤訂正/効力発生日付記情報区分	1	・ 過誤訂正請求による訂正の場合、'1' をセットする。 ・ 過誤訂正請求以外の場合、'0' をセットする。
14	訂正対象残高区分名称	7	「訂正対象残高区分名称」 をセットする。
15	増加数量 (訂正数量)	14	「増加数量」 をセットする。
16	減少数量 (訂正数量)	14	「減少数量」 をセットする。
17	増加数量 (訂正数量)(個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「増加数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
18	減少数量 (訂正数量)(個数)	14	・ 商品区分コードが「上場新株予約権付社債」又は「非上場新株予約権付社債」の場合、「減少数量(個数)」 をセットする。 ・ 上記以外の場合、null をセットする。
19	訂正入力日/口座記録日 (訂正履歴用)	8	「訂正入力日」 又は「口座記録日」 をセットする。
20	効力発生日 (訂正履歴用)	8	「効力発生日」 をセットする。

項番	項目名	最大桁数	編集内容
21	過誤発生日(訂正履歴用)	8	「過誤発生日」をセットする。

表 45 抽出対象の指定方法と出力レコードの関係

項番	レコード名	処 理 明 細 あり	訂 正 記 録 あり	訂 正 記 録 なし	処 理 明 細 あり	訂 正 記 録 なし
1	指定日の先頭レコード	○	○	○	○	○
2	処理明細レコード	○	○	×	○	○
3	訂正明細レコード	※1	×	※1	×	×
4	訂正履歴レコード	○	×	○	×	×

※1 訂正明細レコードは以下の条件で出力される。

- ・過誤訂正区分が'1'のとき、過誤発生日と同一の証明対象日のレコードにのみ出力される。
- ・過誤訂正区分が'0'のとき、効力発生日と同一の証明対象日のレコードにのみ出力される。